

危機即応へ財調基金整備

伊藤 寛 県議 インタビュー

公共事業従事者に支援

習志野市議会議員を経て2019年の県議会議員選挙で1位当選を果たした伊藤寛氏は、防災対策、障がい者福祉、教育行政を柱に政策を進めるとともに、コロナ禍において建設企業による県への寄付活動に立ち会った。地域と県の橋渡し役も務める。また、感染症の拡大や自然災害に即応するため「県は、新たな財政調整基金の整備と計画的な財源の積み立ての重要性を認識する必要がある」との見解を示した。今般の新型コロナウイルス感染症拡大に際しては「手を止めることなく公共工事等に従事されている方の安全確保と、休業を余儀なくされた方への補償」を強く訴え掛けている。

— 新型コロナウイルス感染症や多発する自然災害などに対する、県の課題を教えてください。

伊藤 新型コロナウイルス感染症の拡大に際しては、大阪府、北海道、東京都など、財政的に余裕のある自治体からスピード感と独自の施策を持って施策を提供しています。自然災害を含む緊急時に、中小企業への支援をはじめとする県政の円滑化を図るため、県には新たな財政調整基金の整備と計画的な財源の積み立ての重要性を認識していただきたいと思います。

— コロナ禍における建設行政に関して聞かせてください。

伊藤 手を止めることなく公共工事等に従事されている方がいる一方で、外出自粛要請により休業を余儀なくされた方もいます。継続して働かれている方の安全確保とともに、休業期間の補償を県に強く要望させていただいています。また、やむを得ない工期・納期

の遅れにより資格停止等の措置や違約金が発生することが無いよう、入札・契約段階で明示することも含めて、発注者の責務を果たすよう求めました。

自然災害時の活動 適正利潤等が前提

— 主要な政策の一つである、防災対策について聞かせてください。

伊藤 東日本大震災などの自然災害を経て、復旧・復興における行政と地域の建設業者の協力の必要性を強く認識されました。災害時に地元の建設業者が十分な活動を行うためには、平時の標準的な公共事業予算の執行と、適正な利潤の確保が大前提です。市議時代から、地元の方が携われるような公共工事の発注を提言してきましたが、今後も県に対して継続して訴え掛けていきます。また、建設業の重要性について県民の方にも理解をいただけるよう、



政治の面から努力していきたいと考えています。

— 防災対策に関し、県への要望はありますか。

伊藤 大規模災害などに備え、給水場などにおいて、72時間以上の稼働が可能な非常用電源を確保してほしいと思っています。私自身、埋め立て地に居住して

おり、東日本大震災では断水を経験しました。県営水道関連施設の耐震化や老朽管の入れ替えなど合わせて、水の供給に関わる災害対策の促進に尽力します。

また、習志野市は葛南地区の中で唯一、水門が設置されています。船橋市内の水門の老朽化対応が完了次第、早期に取り組みよう、強く訴え掛けていきます。

「建設業が国家を創る」

— 障がい者福祉についてはいかがですか。

伊藤 議員になる前、視覚障がい者福祉施設で働いていました。目が不自由な方と接する中で、バリフリーが充実した社会を創ってきたいと感じました。

— 建設業に対する想いを聞かせてください。

伊藤 「建設業が国家を創る」というフレーズの通りだと思っています。小学生のころ、自宅の前は障がい者が歩行しやすい環境づくりが計画的に進められています。県においても、公共交通機関から公共施設までの県道などでバリフリーを強化していく必要があります。

また、アルバイトとして内装業に従事していたことがありますが、建設現場の大変さを知っています。

— 政治家としての目標を教えてください。

伊藤 二宮金次郎のような政治家になりたいと思っています。政治を志す前、屋根裏部屋を整理していたとき、父親の「二宮金次郎」の本が目に入り、父の「金次郎」が金次郎は両親を幼いときに亡くしましたが、恵まれない境遇にめげることなく農業をしながら勉強に励み、兄弟を養っていました。

— 趣味、習慣などについて聞かせてください。

伊藤 中小企業の社長に誘われ、

— 教育行政について聞かせてください。

伊藤 授業におけるタブレットの活用など、教育現場のデジタル化の推進を掲げてきました。現在、GIGAスクール構想に基づき整備が進められています。これを促進するとともに、最新の技術を活用した授業展開が図られるよう、教員への研修などを支援していきたいと考えています。

大人になり、藩の財政再建に抜擢され活躍し、農民の心の復興にも取り組んだ素晴らしい農政学者でした。金次郎の生き方を知り、生きる指針ができたのです。

総合建設コンサルタント
測量・設計・補償・登記

株式会社 コーケン

代表取締役会長 石塚 修
代表取締役社長 石塚 貴大

本社：〒297-0073 茂原市長尾 2683 番地 28
TEL.0475-25-2002 (代) FAX.0475-25-2132
支店：千葉支店 E-mail: info@koken.cc

総合建設コンサルタント

株式会社 京葉都市設計

代表取締役 玉越 安夫

本社 〒260-0013 千葉市中央区中央 3-10-6 (北野京葉ビル)
TEL 043(225)8710 (代) FAX 043(221)5432
船橋(営) 〒273-0011 船橋市湊町 1-19-11 TEL・FAX 047(431)9373
松戸(営) 〒270-0034 松戸市新松戸 1-414 TEL・FAX 047(348)1101

建設コンサルタント業・上下水道施設維持管理業

和合エンジニアリング株式会社

代表取締役 荻原 省三

本社 〒260-0045 千葉市中央区弁天 1-5-1 OPUS BUILDING 8F
TEL 043-290-8701 FAX 043-290-8707
東京支店 〒130-0026 東京都墨田区両国 1-13-7
TEL 03-5638-7020 **ISO9001 認証登録**

都市計画を通じて環境の未来を考えています。

一級建築士事務所 建築設備設計・監理

株式会社 環境設備計画

代表取締役 梶原 等

〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル2階
TEL 043-204-8911 FAX 043-204-8912
http://kankyo-setsu-bi-plan.com/
(一社) 千葉県設備設計事務所協会 正会員

地域社会のより良い環境づくり
ISO9001:2015・14001:2015 W取得
登録範囲：下水道施設の維持管理における統括管理業務、本社、常盤平 登録番号：QC02J0017
登録範囲：下水道施設の維持管理における統括管理業務、本社、国分川 登録番号：EC03J0163

特産エンジニアリング株式会社

代表取締役 北村 五郎

〒274-0082 船橋市大神保町1357番地4
TEL 047(457)6422 FAX 047(457)6311
http://www.tek-m.co.jp E-mail: tokusan@tek-m.co.jp

自社マシンと自社試験室で、土に関するすべての業務を完結

千葉エンジニアリング株式会社

機械ボーリング、原位置試験、サウンディング、室内土質試験から
解析まで、地質・土質の総合コンサルタントとして、あらゆる業務に
フットワークよく対応します。

調べる 現地における調査・計測により
地下不可視部分の情報を収集

科学する 土質サンプルを用いて物理・力学
試験を実施

理解する 調査・試験結果を基に的確な
解析・判定・評価を実施

http://www.chiba-eng.co.jp/

「土」のこと、お気軽にご相談ください

〒261-0005 千葉県千葉市美浜区稲毛海岸 2-1-31
TEL.043(244)2311 FAX.043(244)4711

ISO 9001 総合建設コンサルタント wago construction consultant

和合建設コンサルタント株式会社

代表取締役 富田 晃弘

本社 〒260-0021 千葉市中央区新宿二丁目3番6号
TEL 043 (306) 2007 FAX 043 (306) 2703
URL http://www.wago-cc.co.jp

東京支店 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町二丁目2番12号
TEL 03 (6264) 9551 FAX 03 (6264) 9552